

第34回児童福祉審議会全体会議事録

日 時 令和8年4月9日(木) 10:00～10:50

会 場 市役所本庁舎5階 正庁

出席委員－池宗佳名子、石藏あぐり、伊良子あや恵、小幡純、岸川洋治、木津りか、久保山茂樹、小林理、斎藤紗代、新保幸男、高藤杏花、竹内英樹、玉川淳、永松範子、藤本孝司、古舘陽子、宮崎教代、宮田丈乃、毛利陽子、安田泉、吉田紀彦（五十音順、敬称略）

欠席委員－磯部慶子、井上亮子、岩波啓之、中安恆太、橋本陽子、柳田帆香（五十音順、敬称略）
横須賀市小学校及び中学校校長会からの推薦委員（候補者選定中）

事務局－民生局	夏目局長
福祉こども部	鶴飼部長
子育て支援課	窪課長、角田課長補佐、松枝主任
子育て支援課（放課後児童対策担当）	田中課長
子育て支援課（公立保育園再編整備担当）	小池課長
こども家庭支援センター 櫻木センター長	
こども家庭支援課	椿課長
こども給付課	宮治課長（欠席）
児童相談課	深井課長
健康部	川田部長
地域健康課	神藤課長
支援教育課	橘課長

傍聴者 1名

1 開 会

会議定足数報告

本審議会委員29名中、半数以上となる21名出席のため、児童福祉審議会条例第5条第3項「委員及び臨時委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない」に基づき、本会は成立したことを報告。

2 辞令交付

3 民生局長挨拶

4 議事1

(1) 委員長及び副委員長の選出について

5 議事 2

(1) 児童福祉審議会専門分科会委員の選任について

6 報告事項

(1) 令和7年度 児童福祉審議会等開催状況について

(2) 令和8年度 福祉こども部予算等の概要について

7 その他

(1) 今後の予定について

8 閉 会

【審議結果】

(1) 委員長は互選で新保委員、副委員長は委員長が宮田委員を指名した。

(2) 児童福祉審議会専門分科会委員の選任について、原案どおり決定した。

(3) 報告事項について了承された。

【質疑等概要】

6 報告事項 (2) 令和8年度 福祉こども部予算等の概要について

(木津委員)

資料7、10ページ「07. 市施設の子ども料金無料化」について。

こどもや親が色々なスポーツに触れることができるとも良い、有難いと感じたが、相撲、アーチェリー・エアライフル、弓道などの特殊なスポーツ施設の安全面はどのようになっているか。例えばこどもだけで訪れたりしないようになどの対応はあるのか。

(事務局：子育て支援課長)

この場での回答が難しいため、詳しくは改めて説明させていただきたい。各施設には指導員がおり、こどもだけの利用については適切に指導していると思われる。

(久保山委員)

資料7、8ページ「02. 5歳児健診の実施」についての要望を3点。

横須賀市の母子保健はレベルが高く、療育相談センターも開設しており乳幼児期の支援が充実している。そのような中で5歳児健診を行う意味を考えていく必要がある。健診の結果が所属する園の保育に反映されることが極めて重要であるため、そういった繋がりを考えていただきたい。

5歳児健診を発達障害をつきつける場としてではなく、3歳児健診と就学時健診の間に位置する健診として、保護者にとって子育て支援や相談の機会が1つ増えるという認識で進めていただきたい。

健診の結果が就学先決定に影響すると考えられる。教育委員会との連携も図りながら進めていただきたい。全国に様々な先行事例があるが、必ずしもうまくいっていない自治体もあることも含め、横須賀市ならではのやり方で進めていただきたい。

(事務局：地域健康課長)

健診についておおまかな流れは決まっているが、詳細は今後調整していく予定であり、急ピッチで進めている。発達障害を指摘する場ではなく、保護者の心配事を受け止め必要な場所に繋げる場としたい。教育委員会との連携についてもこれから進めて参りたい。

(宮田副委員長)

5歳児健診の流れについて。

対象者にアンケートを送付し、在園者分は園が取りまとめて地域健康課に提出、それ以外の方は直接地域健康課に提出、というシステムを取っている。在園者分については園からのコメントが必要なことについては保護者の理解を得た上でコメントを添えるなど、より良い支援ができるような体制にするよう進めている現状である。

(永松委員)

資料7、11 ページ「08. 全天候型遊び場など複合施設の整備の検討」について。

今夏を迎えるにあたり、学校が休みの期間、こどもがどこで過ごしたら良いかが問題となっている。昨年は猛暑でこどもたちが外に遊ぶことができず、部屋で過ごすことが多かった。学校のプールも熱中症アラートが発令されると使用できなくなる。空調設備の整った市施設の活用について検討する必要がある。

*この議事録は、委員等の発言を事務局において要点筆記したものです。

以 上